Engineer 技術助言

実績紹介

エンジニアリングサービスと、その実績をご紹介します。

Engineer ApSは2025年に登記されました。掲載している仕事の大半は、それ以前に創業者がお客様のチームの一員として実施したものです。会社として実施した仕事も、その後の雇用先で実施した仕事も含まれます。同じ担当者が同じ基準で取り組んでいますが、それぞれの立場を曖昧にせず明示しています。

生かす価値のある経験を探す

この記録から、プロジェクトに関連する経験をお探しください。

サービスを見る お問い合わせ →

記録の背景にある判断を読む

各項目は、さまざまなサービスにわたる実施済みの仕事を説明しています。振り返りを読むと、その背景にある状況と判断が分かります。

事例 お問い合わせ →

カテゴリーから探す

ソフトウェアエンジニアリング

バックエンド開発 フロントエンド開発 フルスタック開発 API・システム連携 Web開発 デザインシステム・UI UX・UI設計 テスト・品質保証 性能改善 Python 国際化

データ・データベース

データベース PostgreSQL SQL データエンジニアリング データパイプライン（ETL/ELT） データ分析 データガバナンス GIS・地理空間情報

クラウド・インフラ・DEVOPS

DevOps / 自動化・CI/CD / インフラ / Linux・サーバー / システム管理 / 監視・オブザーバビリティ / 信頼性・バックアップ / セキュリティ / プラットフォーム設計 / 移行・モダナイゼーション

コンサルティング・リーダーシップ

技術面の統率 / チームの統率 / 指導・育成 / アジャイル・Scrum / プロジェクト管理 / プロダクト・要件 / 関係者との調整・報告 / 文書作成 / ソリューション設計 / ブランド・マーケティング

以下の仕事はすべて **実施済みです** — 提案や計画ではありません。

各項目には、その仕事で何が変わったかを記載し、関連するサービスへのリンクを設けています。

提供するサービス 料金 →

{ コンサルティングとリーダーシップ }

技術面の統率・コンサルティング

経験豊富なエンジニアが判断を支える

取引先、予算、設計について、知識に基づく別の見解が必要なときに、同じ側に立って判断を支えます。

4リポジトリで共通の履歴基準を維持

4つのリポジトリに対し、Conventional Commits、絵文字禁止、帰属トレーラー禁止という共通の履歴基準をコミットメッセージフックで適用し、作業方法を定める48件の指示文書とともに運用した。

テスト群を8.9秒に短縮

メインスレッドを測定し、4,017サンプル中3,989サンプルを費やす2つの呼び出しを除去。6テストで60秒の制限を超えていたテスト群を、135テストが8.9秒で通る状態に改善した。

C上にSwift 6の厳密並行処理を採用

インターフェースに必要な順序がイベントごとのタスク生成で失われると確認し、独自アクターを用いずSwift 6の完全な厳密並行処理を採用。ブロッキングCイベントループとメインアクターを、生産者1つ、消費者1つ、順序1つで接続した。

フックと品質ゲートの不一致を発見

同じ検査を行うという文書の記述に反し、コミットフックと品質ゲートが異なる検査を行っていたことを、一覧を比較するテストで発見。手動でしか動かなかった5個は履歴書の文章を検査するものだった。

検査自体のテストを作成

正常入力しか与えない検査は、何も読まずに正常と報告するようになり得ると確認し、検査自体のテストを作成。誤字を埋めて綴り検査の検出を確かめ、テスト内の固定値ではなくデータベースからID範囲を取得した。

すべての静的検査ルールをエラーに設定

Python静的検査の全ルールをエラーとして有効にし、1,815件の指摘を0件まで解消。少数の例外には理由を書き、うち2件はコメントだけでなく検査によって根拠を守った。

生成器に981テストと92%カバレッジを適用

警告を失敗扱いにし、分岐カバレッジ92%を下限として生成器に981件のテストを適用。空のファイルから全構築処理を2回実行し、2回目に何も変わらないことを要求して冪等性を検証した。

10,242行の品質ゲート自体に静的検査を適用

リポジトリ最大のコード群でありながら検査対象外だった品質ゲートのJavaScript 10,242行に整形・静的検査を適用し、13件の指摘を抑制せずに修正した。

文書を独自の静的検査で管理

文書に、引き下げのみ可能なファイル別行数上限、目次要件、実在パス検査を設けた。完了扱いの9計画中6計画に未完了項目があり、コミットを制御する14タスクがどの文書にも記載されていないことを検出した。

51件の文書化した施策として開発を運営

54件の計画文書にわたる51件の施策としてサイト開発を進め、それぞれに未完了項目、測定結果、採用しなかった判断を記録。AIエージェント対応で見つかった8件中6件も、理由を記して見送った。

30分も待たずに済む品質検査

最長の検査から順に、最大4並列のワーカープールへ割り当て、ブラウザーを使うサイト品質ゲートを1,636秒から615秒に短縮。名前順では224秒に対して320秒を要するという測定を踏まえた。

268検査を持つリポジトリの検査基盤を構築

登録済みコミット検査268件、静的検査ルール277件、独自ESLintルール15件からなるリポジトリの検査基盤と、検査自体を試す146件のテストを構築し、人のレビューだけに頼らずビルドで基準を守るようにした。

Go・SQL・ブラウザーのテスト群を構築

981件のGoテスト、543件のフロントエンド・ブラウザーテスト、494件のSQL動作テストを持つ多層の自動テスト群を構築し、ミューテーションテスト、プロパティベーステスト、アクセシビリティの品質ゲートを加えた。

分析と定期的な進捗報告を提供

分析と定期的な進捗報告をCEOへ届け、技術指標と開発状況を意思決定につなげた。

プラットフォームの基礎技術方針を策定

2025年11月のリポジトリ開設後の数週間に、多層構成、データベース中心のデータアクセス、警告ゼロという基礎方針を定め、9か月後も維持した。

6言語に警告ゼロの基準を設定

Go、TypeScript、SQL、Python、Shell、Markdownの6言語に警告ゼロの品質基準を設け、pre-commitフックで適用した。

CI/CDの効率化で4,000時間を削減

ソフトウェア開発パイプラインを自動化してCI/CD工程を効率化し、4,000時間を削減した。

業務工程の刷新で8,000時間を削減

社内工程を見直し、ソフトウェア構成、システム、日程管理の効率化によって8,000時間を削減した。

社内プロジェクトの開発を支援

多数の社内プロジェクトの実行を導き、ソフトウェア開発の各段階で専門的な支援を行った。

30件以上のGIS開発を構築からサポートまで主導

PostgreSQL、Bash、Python、JavaScript、GDAL、ArcGIS、PostGIS、Mapboxの専門知識を活用し、30件を超えるGISプロジェクトの開発・デプロイ・サポートを主導した。

従業員4人から14人への成長を主導

アジャイル手法と効果的なプロジェクト管理を用い、従業員4人から14人への会社の成長を主導した。

50,000語のソフトウェア文書を執筆

GitHub、Craft、ConfluenceでMarkdownを使い、50,000語の詳しいソフトウェア文書を執筆。知識の蓄積と工程の透明性を確保した。

推定4,000時間を削減、チームは2人から18人へ

2人から18人へ成長したチームを指導し、作業手順と部門間の連携を改善する中で、4,000時間の削減を見積もった。

フルスタックのGIS地図開発を指揮

PostgreSQL、Mapbox、ReactJS、NodeJSを統括してフルスタックのGIS地図開発を指揮し、統合されたソリューションを提供した。

GIS地図アプリの開発を主導し売上を10倍に

GIS地図アプリケーションのソフトウェア開発を主導し、売上を10倍に伸ばして、製品を主要なデータ資産として位置づけた。

14部門を支える共通インフラ計画

研究機関の14部門に関わるインフラ全体の枠組みを設計。柔軟なモジュール、統一されたデータパイプライン、長期的な定着を支える体系的なサポート方針を備えた。

{ コンサルティングとリーダーシップ }

チームづくり・人材育成

今いるチームを育てる

採用、受け入れ、指導を通して、知識をコンサルタントとともに持ち去らせず、自社の担当者に根づかせます。

ITサポートチームを管理

1,000を超える顧客にITサポート、データ復旧、機器修理を提供するチームを管理し、サービス品質を確保した。

30プロジェクト全体で月150時間を削減

作業手順と資源配分を最適化し、30件のプロジェクト全体で月150時間を削減した。

技術サポート部門を設立

技術サポート部門を立ち上げ、10,000を超える顧客にITサポートと問題解決を提供し、CRMで問い合わせを管理した。

チームの意思疎通と協働を改善

Slack、Mattermost、1Password、Jiraを導入してチームの意思疎通と協働を改善し、8,000時間の作業を削減した。

GISプロジェクト30件を提供まで管理

30件のGISプロジェクトの実行を管理し、各分野で新しいソリューションを提供するための統率を担った。

5,000時間の地図開発を管理

ScrumやJiraを用い、5,000時間の地図開発を計画・管理した。

このサービスは、このページの別の箇所に掲載した仕事にも含まれています：

社内プロジェクトの開発を支援 · 従業員4人から14人への成長を主導 · 推定4,000時間を削減、チームは2人から18人へ

{ コンサルティングとリーダーシップ }

プロジェクト管理（アジャイル）

完成まで責任を持って進める

範囲、日程、難しい調整に責任を持つ担当者を置き、5つの意見が並ぶだけでなく、1人の責任者がいる状態にします。

チームの協働を自動化

チームの協働、パスワード管理、タスク・時間管理を自動化し、プロジェクト実績を半自動で紹介する仕組みも構築して、チームの生産性を高めた。

時間管理・レポートシステムを設計

大きな変更を加えずに何年も本番利用された、時間管理・レポートシステムを設計した。

業務要件を収集・分析

業務要件を収集・分析し、データガバナンス基準に沿った、実装可能な機能とユーザーストーリーへ落とし込んだ。

このサービスは、このページの別の箇所に掲載した仕事にも含まれています：

4リポジトリで共通の履歴基準を維持 · 文書を独自の静的検査で管理 · 51件の文書化した施策として開発を運営 · 分析と定期的な進捗報告を提供 · 30プロジェクト全体で月150時間を削減 · 技術サポート部門を設立 · 業務工程の刷新で8,000時間を削減 · 社内プロジェクトの開発を支援 · チームの意思疎通と協働を改善 · 従業員4人から14人への成長を主導 · GISプロジェクト30件を提供まで管理 · 5,000時間の地図開発を管理 · 推定4,000時間を削減、チームは2人から18人へ

{ コンサルティングとリーダーシップ }

プロダクト戦略・要件定義

何をつくるべきかを見極める

事業側の要望を開発可能な内容に変え、つくる価値がないものもはっきり伝えます。

利用者を責めないエラーメッセージに改訂

実際にはプロバイダーがアプリ専用パスワードを要求していたのに、サインイン拒否を利用者の入力誤りとするエラー表示を受け、文書化した文体基準に従ってメッセージを書き直し、プロバイダー名を明示するテストを加えた。

22静的検査のコミットゲートを構築

HTML、CSS、JavaScript、Python、YAML、Markdown、Shell、リンク、綴り、秘密情報、組版を対象に、1行で説明できる検査22個と詳しい説明が必要な検査5個からなるコミットゲートを構築し、警告扱いや行内抑制を認めない方針にした。

採用と船員キャリアの管理画面を構築

採用と船員の経歴管理の作業領域を構築。記録された実装時点では、求人、応募、資格証明、職位の昇進、乗船期間を扱う48テーブルと151のストアド関数を含む。

投稿・フィード・グループの交流機能を構築

投稿、フィード、グループ、メンション、フォロー関係、記念日のまとめを含むソーシャル機能を、製品の他の部分と同じ関数中心のデータ層上に構築した。

ロイヤルティ残高、リーグ、バッジを構築

31テーブルの台帳と67個の関数に、リーグ、バッジ、特典交換ショップを備えるロイヤルティ・評判システムを構築し、残高の行ロックで二重使用の発生余地を塞いだ。

企業所有権の申請・審査を構築

利用者による企業所有権の申請から管理者の審査までを実装し、承認時に編集権限を決める認可グラフが更新される、一連の仕組みを構築した。

プラットフォームの運用管理画面を構築

申請、モデレーション、機能フラグ、キャッシュ、診断を扱う約40本の管理ルートと128個のコンポーネントからなる運用管理画面を構築し、データベースへ直接アクセスせずにプラットフォームを運用できるようにした。

Stripe・アプリ内購入の利用権限を構築

StripeとApple・Googleのアプリ内購入に対応する決済・利用権限層を構築し、サーバーで検証する11テーブルのアクセスモデルによって、一覧、検索、エクスポートの利用を制御した。

製品のUIとUX全体を設計

一覧グリッド、カード・表の切り替え、リアルタイムの要件検証、パンくずナビゲーションを含む、製品のUI・UX全体を設計した。

データ分析レポートシステムを開発

PythonでPDFレポートを作成するデータ分析レポートシステムを開発し、ソフトウェアの四半期売上を400%増加させた。

UI/UX改善200件を提案

GIS地図アプリケーションに200件のUI/UX改善を提案し、機能強化を通じて売上を10倍に伸ばした。

予測と投資戦略を最適化

データに基づくGISソリューションを通じて、11社の電力系統運用事業者の予測と投資戦略を最適化し、業務効率を向上させた。

読み手の反応に基づくブランド発信

市場調査と読み手からの意見を基に、Engineer ApSのブランド発信と働きかけを整えた。

複数チャネルで一貫したアイデンティティ

Engineer ApSのオンライン・オフライン素材に共通するブランドアイデンティティを構築し、見せ方を技術実績集へ結びつけた。創業者の報告では、この取り組みによりブランド認知度が200倍になった。

このサービスは、このページの別の箇所に掲載した仕事にも含まれています：

51件の文書化した施策として開発を運営 · 時間管理・レポートシステムを設計 · 業務要件を収集・分析 · 5,000時間の地図開発を管理 · GIS地図アプリの開発を主導し売上を10倍に

{ コンサルティングとリーダーシップ }

技術文書の作成

次の担当者が使える形で書き残す

構築した人に電話しなくても自社の担当者が運用できるよう、引き継ぎ資料、運用手順書、マニュアルを整えます。

6収集処理が省略した入力を明示

6つのレポート収集処理が、未読ファイル、未導入の検査、認識できなかったjournal行など、読み取れなかった入力範囲を明示するよう変更。収集不能と正常なホストが同じページになると確認し、116件の実測サンプルから閾値を定めた。

全FFI呼び出しを検証する構文解析器を作成

手書きの仮Cヘッダーで、削除済みの3関数を呼んでもコンパイル・リンクが通り実行時に落ちた問題を受け、実際の7,308行のCヘッダーを読み、全呼び出し箇所、列挙定数、ポインター所有クラスのfinal指定を検証する構文解析器を作成した。

言語間の数値照合を構築

英語原文にある数値の欠落と、対象言語に合わない表記で失敗する言語間コンテンツ検査を構築し、指標が抜けたデンマーク語説明2件と英語式引用符を使うウクライナ語16箇所を検出した。

PDF/UA-1プロファイルの106項目中106項目に合格

9文書のPDF/UA-1検証を記録し、設定済みアクセシビリティプロファイルの検査106項目中106項目に合格した一方、アーカイブ版は146規則のうち1項目で不合格だった。

認証情報漏出後に対象範囲の規則を記述

構成変更によって別会社の資産一覧、ファイアウォール許可、文章が混入したことを受け、リポジトリの対象範囲を定める規則を記述し、隔離した残存物も除外せず秘密情報検査の対象に残した。

読み取り専用のホストレポートロールを7個構築

事実、アクセス、git、指標、トラフィック、セキュリティ、プロバイダー資産を、稼働ホストからMarkdownにまとめる7個の読み取り専用レポートロールを構築し、実行で測定していない数値は出力しない規則を設けた。

継続的なセキュリティ検査を運用

コード検査、DAST、依存関係・脆弱性検査、SBOM生成、秘密情報検査、SHA固定のActionsと、21件の文書によるセキュリティ監査を組み合わせた継続的なセキュリティ活動を確立した。

go-taskの自動化ターゲット578個を作成

ネイティブ、Docker、HTTPSの開発モード、静的検査、テスト、データベース、デプロイをカバーする、go-taskの自動化ターゲット578個を作成した。

APIを100%の一致でHuma v2へ移行

HTTP APIの649パス・760操作をFiberからHuma v2へ移行し、サーバーが登録するルートと公開するOpenAPI記述の100%一致を達成・維持した。

マニュアル付きPower BIプロジェクト8件を提供

Microsoft Power BIをNodeJS APIとPython FastAPIに連携させ、データ分析と可視化のための8件のPower BIプロジェクトを、詳しいマニュアルとともに納品した。

このサービスは、このページの別の箇所に掲載した仕事にも含まれています：

4リポジトリで共通の履歴基準を維持 · 利用者を責めないエラーメッセージに改訂 · フックと品質ゲートの不一致を発見 · 文書を独自の静的検査で管理 · 51件の文書化した施策として開発を運営 · 22静的検査のコミットゲートを構築 · 268検査を持つリポジトリの検査基盤を構築 · 50,000語のソフトウェア文書を執筆 · 14部門を支える共通インフラ計画

ご自身の出発点と比べる

比較できる実績を選び、ご自身の状況との違いを明らかにしてください。

料金を見る お問い合わせ →

状況に合う進め方を相談する

関連する経験を、ご評価いただける進め方に具体化するようご依頼ください。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://advisory.engineer.company/ja/portfolio/